⑽　上記１に示した工事に関係する当該事務所における発注者支援業務の受注者（予定者を含む。また、業務に従事する技術員の派遣元及び出向元を含む。）及び当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

⑾　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（資本関係又は人的関係がある者すべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書参照）

⑿　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

３　総合評価落札方式に関する事項

⑴　評価項目（詳細は入札説明書のとおり）

①　技術提案の評価

１）特定評価項目①「工事全般における施工管理」

イ）着目点１「基礎工における工夫」

ロ）着目点２「被覆・根固工における工夫」

ハ）着目点３「上部工における工夫」

ニ）着目点４「ケーソン進水時期の確実な履行に向けた工程管理」

ホ）着目点５「その他」

２）特定評価項目②「潜水作業時における安全対策（ただし、作業中止基準に関する提案は除く）」

イ）着目点１「潜水深度・位置等の管理」

ロ）着目点２「作業性の向上」

ハ）着目点３「安全設備対策①」

ニ）着目点４「安全設備対策②」

ホ）着目点５「その他」

３）特定評価項目③「海上作業における環境対策（ただし、汚濁防止枠、水質監視、自主管理基準に関する提案は除く）」

イ）着目点１「基礎工・被覆石工における環境対策」

ロ）着目点２「中詰工における環境対策」

ハ）着目点３「蓋コンクリート工における環境対策」

ニ）着目点４「上部工における環境対策」

ホ）着目点５「その他」

②　施工体制評価

１）品質確保の実効性

２）施工体制確保の確実性

⑵　落札者決定方法　入札参加者は、価格及び技術資料をもって入札し、次の①から③の要件に該当する者のうち、⑶によって得られる標準点、加算点、施工体制評価点の合計を入札価格で除した数値（以下、「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

また、評価値が最も高い者が２人以上あるときは、当該者のくじ引きにより落札者を決定する。

①　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

②　技術資料の内容が適正であること。

③　評価値が標準点を予定価格で除した数値（以下、「基準評価値」という。）に対して下回らないこと。

⑶　評価値の算出　評価値は次の式により算出する。各項目の評価基準及び得点等の詳細については、入札説明書による。

評価値＝（標準点＋加算点＋施工体制評価点）÷入札価格

①　標準点　上記⑵①から③の要件を満たす者に対し100点の標準点を付与する。

②　加算点

加算点＝ⓐ×施工体制評価点÷30

ⓐは上記⑴①の評価項目を評価基準に従い配点する。（最大60点）

③　施工体制評価点　上記⑴②の評価項目を評価基準に従い配点する。（最大30点）

⑷　技術提案に基づく施工　実際の施工に関しては、事前に提出し承認された技術提案に基づき同等以上の施工を行うものとする。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒760―8554 香川県高松市サンポート３番33号高松サンポート合同庁舎９階　四国地方整備局総務部経理調達課契約管理係　井上　邦洋　電話087―811―8304

⑵　入札説明書の配布期間、場所及び方法

①　配布期間：平成22年７月16日から平成22年９月６日（最終日は16時00分まで）

②　配布方法：入札説明書等は、入札情報サービスにより配布する。また、書面による配布又は郵送等（着払い）による配布を希望する場合は、上記⑴の担当部局へ事前に申し込みすること。申し込みの期間は、上記①に示す配布期間のうち、土曜日、日曜日及び祝日を除く９時00分から16時00分までとする。

［入札情報サービスアドレス］

http://www.pas.ysk.nilim.go.jp/

⑶　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

①　提出期間：平成22年７月16日から平成22年８月10日９時00分から16時00分まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）

②　提出場所：上記⑴に同じ。

③　提出方法：電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により行うこと。

⑷　入札、開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、平成22年９月６日14時00分までに、電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は四国地方整備局総務部経理調達課に持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により行うこと。

開札は、平成22年９月７日14時00分　四国地方整備局入札室にて行う。

５　その他

⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除。

②　契約保証金　納付。（保管金の取扱店　日本銀行高松支店）ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行高松支店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁　四国地方整備局）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した者の入札は無効とする。

⑷　配置予定技術者の確認　落札者決定後、工事実績情報システム等により配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

⑸　専任の配置予定技術者の配置が義務づけられている工事において、低入札価格調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、専任の配置予定技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。（入札説明書参照。）

⑹　入札価格によっては、施工体制の確認としてヒアリングの実施及び追加資料の提出を求める場合がある。

⑺　契約書作成の要否　要

⑻　入札工事説明会を実施する。なお、説明会の日時・場所等については入札説明書による。

⑼　関連情報を入手するための照会窓口

上記４⑴に同じ。

⑽　一般競争参加資格の決定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の決定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の決定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑾　技術提案に基づく入札の可否については競争参加資格の確認通知に併せて通知する。

⑿　詳細は入札説明書による。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Mitsuhiro Nishimoto Deputy Director-General of Shikoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵　Classification of the services to be procured : 41